

## 第 6 回 アフリカ開発会議 (TICAD VI) ～ その成果と今後のアフリカ支援 ～

講 師: 望月 寿信 氏 / 外務省 中東アフリカ局 アフリカ第二課 地域調整官

日 時: 2016 年 10 月 3 日 (月) 12 時 30 分～14 時 (開場 12 時)

会 場: FASiD セミナールーム 言 語: 日本語

参加費: 500 円 (賛助会員 無料) 定 員: 40 名 (先着順)

ケニア・ナイロビにて、アフリカで初の開催となった第6回アフリカ開発会議(TICAD VI)が、本年8月27日、28日に開催されました。2013年に開催されたTICAD Vから3年が経過し、その際採択された「横浜宣言」および「横浜行動計画」は2017年までの目標として、現在も取り組みが進んでいます。今回のTICAD VIでは、それら取り組みの進捗状況の確認とともに、TICAD V以降に発生した諸問題(エボラ出血熱の流行と保健システムの脆弱性、暴力的過激主義の拡大、国際資源価格の下落等)への対応や、アフリカ自身が開発と貧困削減のために取り組んでいる、「アジェンダ2063」への支援についても議題となりました。アフリカ支援のニーズが多様化するなか、TICAD VIの特徴および日本の強みを活かした具体的な貢献に期待が高まっています。

今回のBBLセミナーでは、外務省 中東アフリカ局より講師の方をお招きして、TICAD VI の具体的な成果とともに、これからの日本の対アフリカ支援についてお話頂きます。みなさまのご参加をお待ちしております。  
[なお 9/15 付、都合により講師が変更しましたが、講義内容には変更ございません。]

### 【 講師略歴 】 望月 寿信 (もちづき・ひさのぶ) 氏

慶応大学法学部卒業、1985 年 外務省入省。大臣官房国内広報課、在デンマーク日本国大使館、欧亜局西欧第二課、経協局調査計画課、在パキスタン日本国大使館、在オーストリア日本国大使館、経協局国際緊急援助室、地球規模課題審議官組織人道支援室を経て、2009 年在ガーナ日本国大使館参事官、2012 年在タイ日本国大使館参事官(国際機構部長)・ESCAP 副常駐代表、2015 年より現職(2016 年 6 月～TICAD VI 事務局次長を兼務)。

### 【 開催案内・申込み・締切り 】 [http://www.fasid.or.jp/seminar\\_info/135\\_list\\_detail.html](http://www.fasid.or.jp/seminar_info/135_list_detail.html)

9 月 30 日(金)正午迄に、上記 URL オンライン・フォームよりお申し込み下さい(定員になり次第締め切らせて頂きます)。

[ \* 準備の関係で、手話通訳が必要な方は、オンライン・フォームに加えて下記事務局へ email により、締切り迄にその旨をお申込み下さい。 ] [ 昼食は各自ご持参下さい ]

Brown Bag Lunch Seminar 国際開発に関わるホット・イシューやこれまで注目を浴びてこなかった重要課題も取り上げ、援助の質の向上に向けてオープンな議論を行います。講師には国際開発の様々な分野で活躍されている研究者や実務者をお招きし、開発援助実務者、民間企業人、研究者、学生等幅広い立場の方々にご参加いただき、自由に意見交換する場を提供します。

一般財団法人国際開発機構(FASiD) 国際開発分野の高度な人材育成を行うために設立された、財団法人国際開発高等教育機構をその前身としています。1990 年に経団連(現日本経済団体連合会)協力の下に設立(外務省・文部科学省共管)。公益法人改革に対応し、2012 年現在の組織へ移行。人材育成事業、調査・研究、コンサルティング事業、奨学金(国内外での博士の学位取得支援)、セミナー等を行なっています。

### 主 催 ・ お問合わせ先

一般財団法人 国際開発機構(FASiD) 国際開発研究センター 担当:服部 / 原田

〒106-0041 港区麻布台 2-4-5 メゾニック 39MT ビル 6 階 最寄駅: 日比谷線神谷町、大江戸線赤羽橋

Tel: 03-6809-1997 Fax: 03-6809-1387 email: bbls@fasid.or.jp

地図: [http://www.fasid.or.jp/about/8\\_index\\_detail.shtml](http://www.fasid.or.jp/about/8_index_detail.shtml)

Foundation for Advanced Studies on International Development